



くがはら



VOL. 107
since 1990

題字:三木 兼吉

新年のごあいさつ

久が原地区自治会連合会 会長 小原 洪一

新年あけましておめでとうございます。

熊本の大地震、8月になってからの遅れの台風来襲など異常災害があった昨年でしたが、おかげさまで当地

区は大きな被害もなく過ごすことができました。

本年も防災・防犯を中心として安全・安心なまちづくりに励みます。皆様のご協力をお願いします。

成人の日によせて



大人になるってどういうこと?

小川 潤

成人の日を迎えて今改めて『大人になる』とは、どういうことかを考えてみた。大人と子供との決定的な違いは、責任の重さではないだろうか。全ての行動に責任を伴い過ぎていく。そして、他人に迷惑をかけることは必ずある。そのため、他人を許すことのできる勇気を兼ね備えることができ本當の意味で初めて『大人になる』ということではないだろうか。そのような大人を目指して日々精進していきたい。

まだ短いこの20年と生きて中で痛感していることは仲間の大切さである。つらくない人生などないからこそ、つらい時支え合える仲間が一生大切にしたい。素晴らしい宝物である。仮に中高生の方が見ていられるならこのことを覚えておいてもらいたい。

最後になりますが、20歳になるまで地域の支えてくださった皆さんありがとうございました。久が原のかっこいい大人を見て僕はここまで無事に育つことができました。これからは、その役目を今度は僕たちが担い、地域に恩返しをする番です。ぜひ温かく見守っててください。

幼い頃に思い描いた 二十歳の自分に

八木 りく



今年で成人の日を迎えると思うと、小学生の頃にランドセルを背負いながら、通学路を弟と一緒に歩いた日々がついこの間のこのように感じ、時の流れの速さに気づかれます。小学生の頃に思い描いていた二十歳は、自立してはるほど大人というイメージでした。実際二十歳になってみると、今の自分はまだまだ子供で両親にも頼りきりで、幼い頃に思い描いていた自分にはまだまだなれていないのかなと思います。しかし、あの頃から比べさまざまな人とかわる機会が増え、社会の厳しさも知り、少しずつですが成長できている気がしています。

そんな私がこうして無事に成人の日を迎えられるというのも、幼い頃から厳しくも優しく育ててくれた両親や親戚、周りで支えてくださった方々のおかげだと思っており、本当に感謝しております。これからは周りへの感謝を忘れず、さまざまなことを経験し、大人であるという自覚を持ち、少しずつ幼い頃に思い描いていた自分になれるよう努力していきたいと思えます。

『地域の子どもの安全・安心』編

守ろうくが原わが命

私たちは、“ネット社会の子どもの安全”について、地域の皆さまに呼びかけます。

① インターネットやスマートフォンに関心を持ち、子どもと共に学ぶ!

- ◆インターネット上には、簡単に悪いサイトに引っかかってしまうような仕掛けがたくさんあります。スマートフォン等を使用する際には、確実に、フィルタリングをかけましょう。
- ◆フィルタリングは、18歳未満がネットを利用する際、法律で義務付けられています。大人も、子どもと共に方法を学び、設定しましょう。
- ◆スマートフォン等を子どもに預けたままにせずに、**使い方や、子どもの使用状況に関心を持ちましょう。**

② 使いすぎにならないように 家庭内でルールをつくる!

- ◆インターネットやスマートフォンを使用する時間等、子どもとの話し合いにより、**具体的なルール**をつくりましょう。
- ◆**ルールを守れなかったときの約束**(例:1週間使用しない。)を、子どもと共に考えましょう。
- ◆ルールは、**子どもの成長にあわせて、随時、改定**しましょう。一度ルールをつくったからといって安心せずに、ずっと子どもと関わってルールを見直していきましょう。

③ “顔を見て” 話すことを大切に!

- ◆メールだけのやりとりでは、表情が見えずに誤解が生じてしまう危険があります。家庭内でも、学校でも、**直接顔を見てコミュニケーション**をとることを、大切にしましょう。
- ◆些細なことが犯罪になる可能性があることや、不審な請求をされたときにどこに相談すればよいのかということ、子どもに教え、家庭内で話し合っておきましょう。
- ◆大人から見えないところで子どもが犯罪に巻き込まれてしまうことのないように、**日頃から顔を見てコミュニケーション**をとることを怠らず、いざというとき子どもの危険に気づくことができるようにしましょう。



有限会社 和氣製作所



～ 大田区ならではの
匠の技で ～

事業内容は…

精密プラスチック金型の設計・製作および精密機械部品製作です。金型としては自動車・家電・食品・遊戯・雑貨などさまざまな分野のものを製作しております。金型とは、分りやすく例えるなら「たい焼き」でいう鉄板になります。製品の凹凸を反転させた形が金型です。それらを最新の工作機械で日々加工しております。また近年では、水素エネルギー関連や歯科医療関連の研究開発にも微力ながら携わっております。

久が原地区に事業所を構える理由

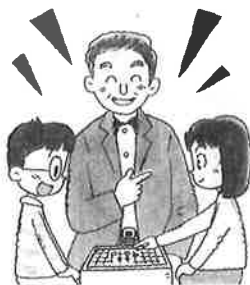
1970年に大田区中央で創業し、1984年に現在の池上の地に移転してまいりました。住宅街からの移転で国道一号線沿線という立地になったということは製造業を営む上では好条件でありました。2006年には厚木工場を新設し、2工場体制で事業を進めております。

ものづくりへの思い

2人の息子による後継体制も固まり、「MADE IN JAPAN」にこだわり、日本ならではの「高度な技術・匠の技と感性」を今後も世界に向けて発信し続けてまいります。それが地球のためそして子供たちの未来のために我々が今できることだと思っております。

住所 大田区池上3-4-11
代表取締役社長 和氣 正

久が原ジュニア 囲碁クラブ



～ 一緒に楽しみませんか ～

毎週土曜日の午後1時から久が原会館にて、子供のための囲碁教室が開かれています。久原小・松仙小の生徒や幼稚園児たちが囲碁教室に集まり、楽しくそして真剣な表情で碁盤に向かっています。対局している子供のそばで、大人の指導者が状況に応じて助言・指導しています。

プロ棋士の団体である日本棋院では、「囲碁は、子供の情操教育に最適である」として、子供の囲碁の指導に熱心に取り組んでいます。すなわち、囲碁を通じて、「考える力、コミュニケーション力、礼儀作法」を身に着け、「日本の

連絡先：090-8052-4772
平田 秀美

(雀木 太熊)

イベント情報

- ◆久が原東自治会合同新年会
【日時】1月8日(日) 13:30～
【場所】久が原東部八幡神社 社務所
- ◆とんど焼き
【日時】1月9日(月) 12:00～
【場所】西部八幡神社
- ◆久が原西自治会新年会
【日時】1月14日(土) 13:00～
【場所】久が原会館
- ◆お正月もちつき大会
【日時】1月15日(日) 10:00～12:00
【場所】松山小学校
- ◆久原小学校くがはら冬まつり
【日時】1月22日(日) 10:00～12:00
【場所】久原小学校
- ◆ヒルズ久が原自治会新年会
【日時】1月22日(日) 15:00～
【場所】管理棟集會室
- ◆道々橋自治会初詣
【日時】1月29日(日)
【場所】來宮神社
- ◆ヒルズ久が原自治会震災訓練
【日時】2月19日(日) 9:00～
【場所】ヒルズ久が原全域
- ◆青少年子どもレク大会
【日時】3月4日(土) 9:30～12:30
【場所】大森第十中学校

〈問い合わせ先〉久が原特別出張所
3752-4271



ヒルズサロンへようこそ

10月9日(日)午後1時 ヒルズ久が原の管理棟多目的室に三々五々住人が集まってきた。コーヒーマーカーを準備する人、机の並べ替えをする人、コップを用意する人、お茶菓子を用意する人などそれぞれ手分けして準備をしている。ヒルズサロンの開催である。

ヒルズサロンはヒルズ久が原シニアの会が毎月一回開催しているコーヒースalonである。最近一人住まいの住人も多く、また、近所付き合いも少なく人々の絆も少なくなりがちであるがこのサロンは違う。プロ野球クライマックスシリーズの話や最近シニアの会で行ったブドウ狩りの話やヒルズの噂話など他愛もない話で盛り上がり、さらに趣味が高じてその場で刺繍を教えたりする人もいる。今回は、近江の国長浜の国宝十一面観音菩薩の大きな白黒写真が飾られ、一時その由来や歴史の話に花が咲いた。また、終活の勧めや遺産相続の新聞記事のコピーが並ぶこともある。



昔、学生時代に友達数人と一杯のコーヒで何時間も喫茶店で粘って、マージャンの話、教授の癖の話、恋愛の悩みなど他愛のない話に夢中になっていたことを思い出させる光景である。このヒルズサロンは今年度4月から月に一度2時間程度開催しており、毎回10～20人くらいの参加である。毎月の開催日は自治会の掲示板に張りだされる。お子さん連れのママさんも大歓迎。皆さん、時間を作って100円のコーヒでおしゃべりに来ませんか。

(中安 久司)

地域情報紙 くがはら

発行：地域力推進久が原地区委員会
編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原4-12-10
TEL (3752) 4271
FAX (3752) 4514

久が原地区管内

<人口>

男 13,983人
女 14,633人
計 28,616人

<世帯数>

13,230世帯

平成26年12月1日現在

【編集後記】

本年も、情報紙「くがはら」をよろしく願っています。

さて、今回は地域で考え、作り上げた「守ろう 久が原 わが命」で防災力に続く第2弾、ネット社会の子どもの安全についての注意事項を取り上げています。

新年を迎え、ご家族で話し合う機会を持ち、わが家のルールなど作りませんか。

おいと
種田 なおみ